

海洋教育パイオニアスクールプログラム

成果報告書 1：海洋教育のデザイン

1、学校名

洋野町立中野中学校

2、活動テーマ

「自ら学ぼう ～海洋教育を視点とした洋野の自然・人・社会とのふれあいから～」

3、実践の概要・ねらい

本校では、「自ら学び自ら修める生徒の育成 ～『海洋教育』を通して～」を研究主題に、平成28年度から海洋教育を軸とした「総合的な学習の時間」に取り組んできた。今年度は「自ら学ぼう～洋野の自然・人・社会とのふれあいから～」をテーマに、郷土を愛し、復興・発展を担う人材の育成を目的とした「総合的な学習の時間」の学習を進めている。

近接する中野小学校での「海洋科」における学習や経験を土台に、本校では地域教育資源を活用した学習（地元企業と連携した、きのこの植菌体験、地元の物産品の販売体験、再生可能エネルギーの学習、海岸清掃、伝統芸能など）の充実を図ってきた。そして、この学びを通して洋野町に住む人々が海洋とどのように関わり、どのような恵みを受けているか理解を深めることで生徒の「課題追求能力」「表現力」を高めることを目標に指導を進めてきた。小学校から継続した学習により、生徒たちは海の恵みを引き継ぎ発展してきた郷土を誇りに思い、未来を支える人材としてたくましく成長しようとしている。

4、実践計画

①テーマ・概要・活動計画・教科との関連

1 学年	
テーマ	「地域を知ろう～海と山の関係」
概要	<ul style="list-style-type: none">・地元の企業、自然を活用した様々な活動を通して、洋野の海と山の関係から地元の良さを知り、地元に対する興味・関心を深める。・課題設定や課題解決・追究活動に主体的に取り組む。
教科との関連	<ul style="list-style-type: none">・国語科、理科、社会科、美術科、技術・家庭科
活動計画	<ul style="list-style-type: none">・森は海の恋人の学習・地元企業の事業と海の関係の学習・なめこの植菌作業・三陸あわび茸の菌床ポットづくり・大野地区の産業と海洋の係わりについて・文化祭での洋野町物産品の販売・商品のラベル作成・まとめと発表

2 学年	
テーマ	「地域を考えよう～洋野町と他地域との比較から」
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな活動を通して、他地域と洋野を比較し地元の良さについて考えるとともに、職業観や勤労観を養いながら、将来を考える能力を高める。 ・課題設定や課題解決・追求活動に主体的に取り組み、他と協働して物事に取り組む。
教科との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科、理科、社会科、技術・家庭科
活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアアップ研修（岩手県盛岡市）での洋野町物産品の販売 ・仙北市の再生可能エネルギー・産業などの学習と洋野との比較 ・三陸あわび茸の収穫 ・まとめと発表 ・地元地域での職場体験 ・修学旅行に向けた販売準備

3 学年	
テーマ	「洋野の未来を考えよう～洋野町の発信・将来の創造」
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・洋野の良さを生かした洋野の未来を考え発信することを通し、地域を誇りに思い、将来を創造する能力を高める。 ・課題設定や課題解決・追求活動に主体的に取り組み、様々な係わりの中から自分らしさを求めて創造する能力を高める。
教科との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科、理科、社会科、数学科、英語科、技術・家庭科
活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行（東京都中野区）での洋野町物産品の販売 ・洋野町復興支援員による「洋野の良さ」講演 ・海成段丘の地形を生かした「ひろのまきば天文台」での天体観測 ・洋野の良さを生かした未来について考え発信するグループ研究 ・まとめと発表

全学年	
テーマ	「自ら学ぼう ～海洋教育を視点とした洋野の自然・人・社会とのふれあいから～」
概要	
教科との関連	<ul style="list-style-type: none"> ・国語科、理科、社会科、数学科、英語科、技術・家庭科
活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・小中合同海岸清掃、伝統芸能「ナニヤドヤラ」取組、地域に向けた情報の発信

②実践の評価について

【1 学年】

地元企業が独自に開発した、やませによる冷涼な気候と、あわびの殻を利用して栽培する「三陸あわび茸」のブロック作りと植菌作業を行った。また、講師の方から、洋野町が有する海や山、気候がもたらす産業への恩恵について学び、さらに地元企業の活躍も知ることができた。

学習した内容は班ごとに工夫しポスターにまとめ、学級内での発表交流を通し、他の班のよいところなどから自分の班の発表の改善点を見つけ、より分かりやすく伝えるために発表練習を重ねることができた。

【2 学年】

キャリアアップ研修の際に、仙北市秋田杉バイオエネルギーセンターのガス化発電システム事業や景観など、仙北市の観光、食、住、エネルギーについて学び、洋野町と比べることで、洋野の良さを生かした総合的な町づくりについて考えることができた。

学習した内容はテーマごとにパワーポイントにまとめ、文化祭で発表を行った。また、2月に行われた洋野町海洋教育カンファレンスでは、タブレットを使用した発表も行い、将来に生きる発表の力を伸ばすことができた。

【3 学年】

首都圏出身者である洋野町復興支援員の協力を得て、外から見た洋野の魅力について講演を聞き、特別と認識していなかった自然、食べ物、職業、人々の交流がとても魅力的なものであるとあらためて知ることができた。洋野町の現状課題に焦点を当て、課題解決のためにグループに分かれ「夢実現プロジェクト」を立ち上げ、南部潜り体験などを盛り込んだ潜水型水族館や、海洋について学ぶことができる大学など、2 学年時に学習していた洋野町の特徴を生かした再生可能エネルギーを取り入れた施設の設置を考えることができた。

各グループの提案をパワーポイントにまとめ、学級内での発表交流を通し、分かりやすい資料作りや発表練習を重ね、タブレットによる発表を行い、分かりやすく伝えるプレゼンテーション力を高めることができた。

【全校】

地域に伝わる伝統芸能「ナニャドヤラ」の歴史について、地元保存会の方から教えていただき、「ナニャドヤラ」は「やませ」による冷害で苦しんだ先人の心の拠り所となったことを全校生徒は理解した。今も脈々と受け継がれる伝統芸能の素晴らしい価値に触れることを通し、生徒は地域に誇りを持つことができた。

5、今年度の実践

①計画からの追加・変更点

【追加点】

- ・ 3 学年 洋野町復興支援員による「洋野の良さ」講演
海成段丘の地形を生かした「ひろのまきば天文台」での天体観測

【変更点】

- ・ 2 学年 葛巻町の再生可能エネルギー、産業などの学習と洋野町との比較 \rightarrow 研修先が変更になったため、秋田県仙北市の再生可能エネルギー、産業などの学習と洋野町との比較

- ・3学年 個人研究☐同じテーマごとに分かれたグループ研究に変更

②実践の成果

- ・ICT機器を活用し、情報を収集、分析、整理、まとめをしたことで、将来につながる発表の力を伸ばすことができた。
- ・学年の学習成果に基づいたまとめの発表を文化祭に設定したことで、相手意識を持って分かりやすい発表をするという学習意欲を持たせ続けることができ、質の高い発表につながった。
- ・「総合的な学習の時間でどのような力が伸びたと思うか」というアンケートをとったところ、「要点を分かりやすくまとめて話す力、資料やデータを分析する力、プレゼンテーション力、自分の考えを周りと交流する力、聞く力、質問する力」といった内容が書かれており、各教科でも必要とする力が付いたことが分かった。
- ・地元の方に関わっていただき、今まで知らなかった地域の産業や歴史、海と山の関係について知り、理解を深めることで、地域に生きる一員であるという自覚を持ち、何事にもより一生懸命取り組む姿が見られた。

③次年度への課題

- ・新学習指導要領のねらいと生徒の実態を踏まえ、本校の特色を生かした小中学校9年間のカリキュラムマネジメントの構築が課題である。
- ・学期ごとに行う小中交流研修の中に海洋教育についての交流も設け、発達段階に応じた学習活動や、系統的計画をさらにより良いものにしていく必要がある。

6、主な連携機関及び内容

学 年	連 携 機 関	内 容
1 学年	長根商店	地元企業の事業と海の関係の学習、なめこの植菌作業 三陸あわび茸の菌床ポットづくり、商品のラベル作成
	ひろのまきば天文台	大野地区の産業と海洋の係わりについて講義
2 学年	イオンモール盛岡	キャリアアップ研修（岩手県盛岡市）での洋野町物産品の販売
	秋田県仙北市役所	仙北市の再生可能エネルギー・産業などの学習
	長根商店	三陸あわび茸の収穫
	大久保商店、中野衛生社、 カッケロ、ミニストップ、 中野郵便局、なかの保育園、 ユートピア白滝	キャリア教育の充実 (社会人・職業人として自立して生きることや主体的に人生計画 を立て、自らの進路を選択・決定することの意義を学習) 地元地域での職場体験学習、学習成果のまとめ・発表
3 学年	洋野町役場	洋野町復興支援員による「洋野の良さ」講演
	ひろのまきば天文台	海成段丘の地形を生かした「ひろのまきば天文台」での天体観測
全学年	長根商店、種市南漁協、 川崎食品、館豆富店、洋 野町商工会議所、大野ふ るさと公社	洋野町物産品の販売 文化祭での洋野町物産品の販売 キャリアアップ研修（岩手県盛岡市）での洋野町物産品の販売 修学旅行（東京都中野区）
	洋野町立中野小学校	海岸清掃、授業参観、拡大校内研修会
	中野ふじの会	伝統芸能「ナニャドヤラ」の学習会、練習会

洋野町立中野中学校 1学年 「地域を知ろう～海と山の関係」

【実践のねらい】

地元の企業、自然を活用した様々な活動を通して、洋野の海と山の関係から地元の良さを知り、地元に対する興味・関心を深めさせる。そのために、地元企業の方に講師になっていただき、山と海の関係についての学習活動の他に、地元企業で取り組んでいる冷涼な気候を生かした「なめこ」の植菌作業や、地元で取れるあわびの殻を利用した「三陸あわび茸」の菌床ブロックづくり、商品のラベル作りなどの体験的活動を行う。それらの活動を通し、自分たちの生きる地域の魅力について知り、地元に対する愛着を深める。

○時数 4月から3月 (総合的な学習の時間33, 国語, 理科, 社会科, 英語科, 美術科, 技術・家庭科)

○関連 国語, 理科, 社会科, 英語, 美術科, 技術・家庭科

○目標 (1) 地元の企業、自然を活用した様々な活動を通して、洋野の海と山の関係から地元の良さを知り、地元に対する興味・関心を深めることができる。

(2) 課題設定や課題解決・追求活動に主体的に取り組むことができる。

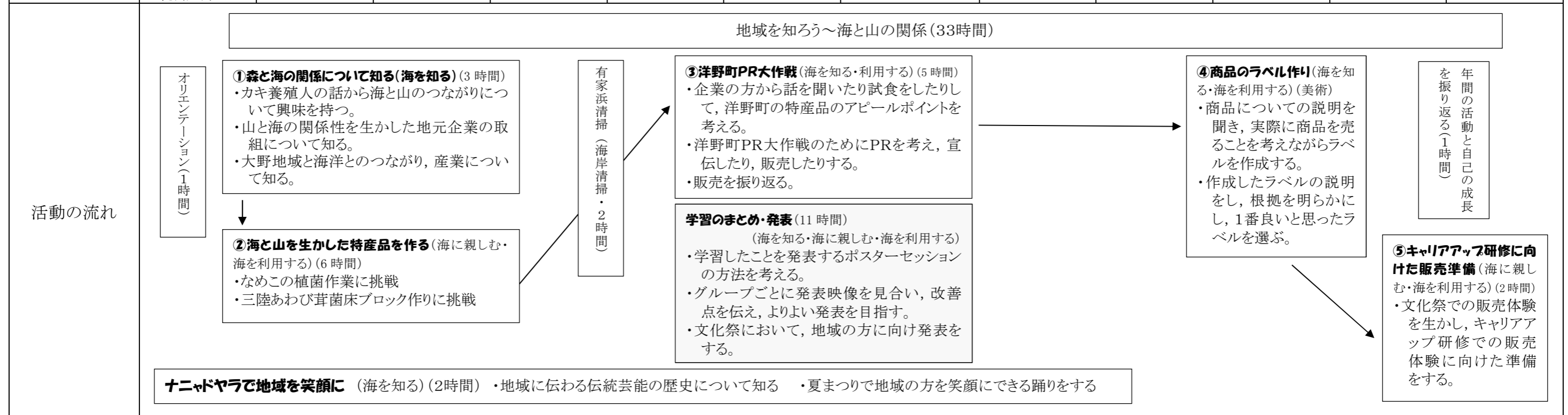
(3) 目的にふさわしい情報収集の仕方を知り、様々な方法で情報収集を行うことができる。

(4) まとめ方のプロセスを知り、学習の成果をまとめることができる。

(5) 学習、体験活動や発表を通して知った洋野町の魅力と、自分らしさや自己の成長を発見することができる。

主な連携機関	内容
長根商店	地元企業の事業と海の関係の学習, なめこの植菌作業 三陸あわび茸の菌床ポットづくり, 商品のラベル作成
ひろのまきば天文台	大野地区の産業と海洋の係わりについて講義
長根商店, 種市南漁協, 川崎食品, 館豆腐店, 洋野町商工会議所, 大野ふるさと公社	洋野町物産品の販売 文化祭での洋野町物産品の販売 キャリアアップ研修 (岩手県盛岡市) での洋野町物産品の販売 修学旅行 (東京都中野区)
洋野町立中野小学校	海岸清掃, 授業参観, 拡大校内研修会
中野ふじの会	伝統芸能「ナニヤドヤラ」の学習会, 練習会
中野地区コミュニティ協議会	海岸清掃, 地域貢献活動

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事	紹介式・始業式 入学式 身体測定 実力テスト 交通安全教室 生徒会入会式	運動会 青少年劇場 地区通信陸上	地区中総体 期末テスト	地区合唱交流会 県中総体 校内合唱交流会	始業式 地区陸上 実力テスト 身体測定	地区新人戦 IBC こども音楽コンクール 中間・前期テスト	生徒会役員選挙 県新人戦 町音楽発表会 文化祭	生徒総会 期末テスト サミット 県中文祭	校内合唱交流会	3学期始業式 実力テスト 三送会	期末・後期テスト	修了式 卒業式



他教科との関連	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	【国語】 「話し方はどうか」 【社会】 「世界の姿」	【国語】 「鮮やかに表現する」 【社会】 「世界各地の人々の生活と環境」	【国語】 「質問する」	【国語】 「分類する」 「構成を考えて書く」	【国語】 「意見文を書く」 【理科】 「火山の姿」	【国語】 「順序立てて説明する」 「スピーチ」 【理科】 「地震と災害」	【国語】 「案内や報告文章を書こう」 【理科】 「地層の作り方」「地層が関わる災害」 【英語】 「The Wonderful Ocean」	【社会】 「世界の諸地域」 1月～3月 【美術・家庭科】 「商品ラベル作り」 【技術】 「パソコン操作」	【国語】 「グループディスカッション」 【理科】 「水中ではたらく力」	【社会】 「日本の姿」		

